

令和3年1月第2回臨時会 補正予算に係る事業の概要

(令和3年1月29日 可決)

目次

主な事業の概要

1. 新型コロナウイルスワクチン接種事業 . . . P 1
2. 豚熱ワクチン接種緊急支援事業 (畜産推進振興事業) . . . P 2

新型コロナウイルスワクチン接種事業

【補正予算額 49,474千円】

新型コロナウイルスワクチン接種の実施に当たり、令和2年度に必要な体制を整備し、令和3年3月末から予定されている接種を円滑に進める。

○ 事業概要

①接種についての相談及び予約受付のためのコールセンター設置	7,201千円
②接種体制整備に係る物品購入等事務費	29,636千円
③高齢者への接種券発送	5,400千円
④予診票点検業務委託及び接種データ入力業務委託	406千円
⑤優先接種の医療従事者分ワクチン接種委託料	6,831千円

※ 情報管理システム改修及び接種券(クーポン)の印刷・封入封緘業務については、至急発注する必要があったことから予備費により対応済み(13,840千円)

○ 財 源

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金(国10/10)	42,643千円
新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金(国10/10)	6,831千円

○ 高齢者への優先接種開始を3月下旬以降と想定し準備中

豚熱ワクチン接種緊急支援事業 (畜産振興推進事業)

【補正予算額 700千円】

令和2年12月に、市内養豚農場において家畜伝染病の豚熱（CSF）が発生した。農家負担を軽減し、豚熱ワクチン接種の徹底を図るため、畜産農家の自己負担となっている豚熱ワクチン接種手数料の一部を支援する。

○事業概要

緊急支援として、令和2年12月から令和3年3月までの接種分について45円/頭を支援
45円/頭（補助単価） × 15,500頭（接種見込頭数） = 697,500円 ≒ 700千円

※接種見込頭数は、1～3月の3か月分（年間60,000頭 × 3/12 = 15,000頭）に、対象が少ないと見込まれる12月分の500頭（他の月の1/10）を加えて算定

（12月に完了した豚熱ワクチン接種の初回接種（無償接種分）以降に接種する豚が支援対象。）

※庄内地区家畜畜産物衛生指導協会（県、JA、庄内2市3町など関係団体で組織）の補助事業で、既に5円/頭の支援が行われているため、同協会に対して管内市町と協調して補助を行い、養豚事業者へ協会が上乘せ補助を行う。

